

茨城県衛生研究所における病原体検出情報 - 2013/2/27 -

2013年1月31日現在

1. 1月の検出状況

		水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	合計	
ウイルス	インフルエンザ	A(H1N1)2009				1								1	
		AH3	9	1	11	4	6	7	9	5	4	11	6	8	81
		B					1								1
	感染性胃腸炎等	NV(G2)	5		2										7
	急性脳炎・脳症	ARV		1											1
		EV属									1				1
急性呼吸器感染症	RSV-A				1									1	
細菌	レジオネラ症	Legionella pneumophila	1											1	

〈ウイルス〉

○インフルエンザから検出されたウイルス

A(H1N1)2009: 鉾田保健所管内の定点医療機関の検体から検出

・2012年1月から2013年1月末時点で陽性となった4検体について薬剤耐性変異解析を実施したが、全ての検体で耐性変異はみられなかった

AH3 : 幼稚園、学校(集団発生)、定点医療機関の検体から検出

B : 鉾田保健所管内の定点医療機関の検体から検出

○感染性胃腸炎等から検出されたウイルス

感染症関連

ノロウイルスG2: 水戸保健所管内の小学校

水戸、常陸大宮保健所管内の社会福祉施設

○急性脳炎・脳症例から検出されたウイルス

7歳児の糞便からARVが検出され、生後1ヶ月児の血清と糞便からエンテロウイルス属が検出された

○急性呼吸器感染症例 : 1歳児の咽頭ぬぐい液からRSV-Aが検出された

〈細菌〉

○レジオネラ感染症患者の喀痰、血液からNested PCRによりLegionella pneumophila

16Sリボソーム遺伝子が検出された

トピックス

今シーズンのインフルエンザはA香港型が主役です

茨城県の平成25年第4週(1月21日~1月27日)のインフルエンザ流行指数は41.25となり、患者数は、なお増加の一途をたどっています。昨シーズンのピークは第6週の38.96であり、昨シーズンより流行の規模が大きくなることが予測されます。

衛生研究所では、県内の26の協力医療機関から提供される患者さんの鼻腔拭い液をもとに遺伝子検査法によりウイルスを調べていますが、インフルエンザA(H3N2)が全体の97%を占め、インフルエンザA(H1N1)pdm2009(2%)とB型(1%)を抑えて圧倒的に多く検出されています。インフルエンザA(H3N2)は、昨シーズンは73%、その前のシーズンは45%であり、今シーズンの多さが際立ちます。全国的にみても、A香港型は89%を占め、特に関東以北と九州地方では茨城県と同様な状況です。

世界保健機関(WHO)の報告によると、北アメリカでも最も多く検出されているのはインフルエンザA(H3N2)ですが、ヨーロッパではインフルエンザA(H1N1)pdm2009です。アメリカでは、65歳以上の高齢者でインフルエンザに関連した死亡者数が急増しており、日本でも注意を要すると思われます。

世界におけるインフルエンザ流行状況については、厚生労働省検疫所のホームページをご覧ください。

<http://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/2013/02041537.html>

3. 月別検出件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
ウ イ ル ス	A型肝炎	HAV												0	
	デング熱													0	
	急性脳炎・脳症	ARV	1												1
		EV属	1												1
	麻疹等	Measles													0
		HHV6													0
		HHV7													0
		Rubella													0
		PVB19													0
	感染性胃腸炎等	NV(G1)													0
		NV(G2)	7												7
		SV													0
		ARV													0
	手足口病														0
	ヘルパンギーナ														0
	インフルエンザ	AH1													0
		A(H1N1)2009	1												1
		AH3	81												81
		B	1												1
A(H1N1)2009 オセルタミビル 耐性株														0	
流行性角結膜炎														0	
無菌性髄膜炎														0	
急性呼吸器感染症	RSV-A	1												1	
細菌	レジオネラ症	Legionella pneumophila	1											1	

【 ウイルスの略語 】

HAV(A型肝炎ウイルス)、 Measles(麻疹ウイルス)、 HHV6(ヒトヘルペスウイルス6型)

HHV7(ヒトヘルペスウイルス7型)、 Rubella(風疹ウイルス)、 PVB19(ヒトパルボウイルスB19型)

NV(ノロウイルス)、 SV(サポウイルス)、 ARV(A群ロタウイルス)、 AstV(アストロウイルス)、 AdV(アデノウイルス)

HRV(ヒトライノウイルス)、 AH1(Aソ連型)、 A(H1N1)2009(A2009年流行型)、 AH3(A香港型)、 RSV-A(RSウイルスA型)